

研究課題名	認知症ケア・精神科リエゾンチーム介入患者におけるダリドレキサントの使用実態調査
当センターの研究責任者	薬剤部 高橋 侑里
研究目的	オレキシン受容体拮抗薬は依存形成や転倒リスクが比較的少ない睡眠薬として使用が拡大している。一方、レンボレキサントでは半減期の長さに伴う翌日の持ち越し効果が課題となる場合がある。2024 年 12 月に発売されたダリドレキサントは半減期が短く、持ち越し効果の軽減が期待されている。当院では 2025 年 3 月から採用し 1 年間の使用経験が得られたため、実臨床における特徴を理解するために使用状況を調査した
利用する情報	■対象 2025 年 4 月～2026 年 3 月に認知症ケア・精神科リエゾンチームが介入した患者のうちダリドレキサントが定期処方された患者 ■利用情報の内容 電子カルテに記載されている診療記録や検査値
研究期間	倫理委員会承認後から 2027 年 12 月 31 日まで
利用情報の他機関への提供の有無 (有の場合はその名称)	なし
個人情報の取り扱い	氏名や住所等の個人を特定できる内容は削除
企業等からの資金提供の有無 (有の場合はその名称)	なし
お問い合わせ先	兵庫県立はりま姫路総合医療センター 総務部 診療サポート課 電話番号：079－289－5080 【代表】 月曜から金曜 9：00～17：00（土日祝日を除く）
備考	